

勝福寺交流センター



平成22年3月竣工

木材使用量の95%が鶴岡産の杉材です！



ホールは吹抜け構造で天窗による採光と通風に配慮、伝統木構法の和小屋組で木組みの美しさを強調



車椅子でも使用可能な多目的トイレ



清潔感のある調理実習室

杉材による腰壁（自然保護塗料使用）



《クリアラッカー塗》



《オイルスティン塗》

杉材を様々な用途に使っています



広間の梁材は樹齢100年の杉材を生かし、太鼓梁にして使用



天井裏などにも沢山の木材を使用



床材には杉間伐材を使った製品を使用

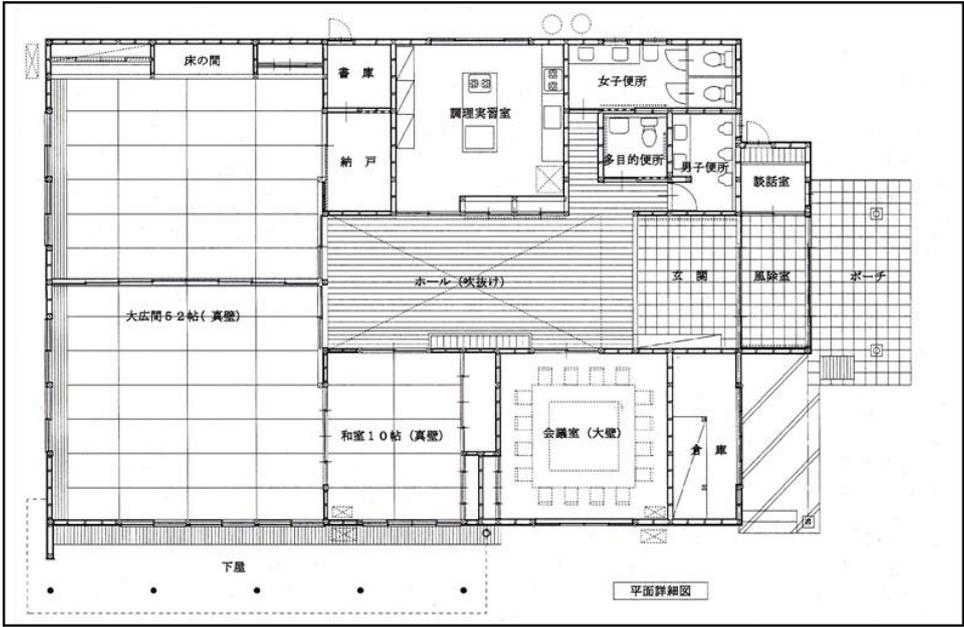


講習会や研修会、地域の交流の場として活用される大広間（52畳）



濡縁がある下屋
12mの軒桁はこの施設で最も長い木材を使用

平面図



構造規模

- 建 物：木造平屋建
- 建 築 面 積：275.97 m²
(83.5 坪)
- 延 床 面 積：241.27 m²
(73.0 坪)
- 木 材 使 用 量：69.62 m³
- 内、地域材：65.86 m³
(94.6%)



この施設は、林野庁の「森林・林業・木材産業づくり交付金」の補助を受け、平成21年度に着工、完成した木造公共施設です。

木材の分離発注や地域材を活用した伝統木構法、丸太小屋梁による和小屋組など先駆的な取組みを行いながら、木の香り、木の持つ温もりや優しさなどを感じていただくことを目的としています。

〒997-8601

山形県鶴岡市馬場町9-25

鶴岡市農林水産部農山漁村振興課

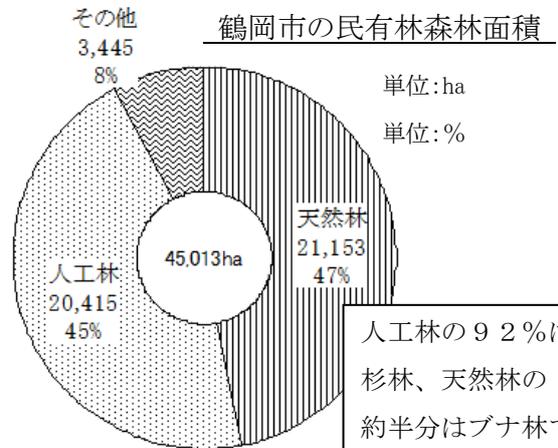
TEL 0235-25-2111(代)

FAX 0235-25-8763

鶴岡の豊かな杉材をもっと活用しよう!



伐採適期の森林



人工林の92%は杉林、天然林の約半分はブナ林です。



大径木の森林



伐採の状況